

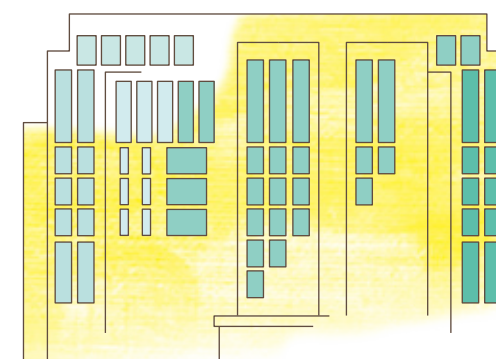


<http://www.media.osaka-cu.ac.jp>



# 大阪市立大学 学術情報総合センター

OSAKA CITY UNIVERSITY MEDIA CENTER



## 大阪市立大学

### 学術情報総合センター

〒558-8585  
大阪市住吉区杉本3-3-138  
tel.06-6605-3211

### 学術情報総合センター 医学分館

〒545-0051  
大阪市阿倍野区旭町1-2-7  
あべのメディックス8・9F  
tel.06-6645-3491





# 知の空間

学術情報総合センター(通称:学情センター)は、大学の図書館というだけでなく、図書館機能と高度な情報処理・ネットワーク機能を兼ね備えた“知識の館”として、平成8(1996)年10月に開設されました。

また、公開講座を行うなど、地域に開かれた“学術・文化交流の拠点”でもあります。

大阪市立大学の学生が、学習や仲間同士のプレゼンテーション練習、ディスカッション、または講義の合間のリフレッシュにと、大いに活用しています。

教職員も、研究活動や資料を収集するために利用している他、卒業生や大阪市民の方々の生涯学習などにも、広く利用されています。

学情センターを大いに活用し、この知の空間で自己を磨いてください。

特に学生時代に身に付けた知識は、未来を切り開く力になります。

学情センターが、利用する全ての人の人生を輝かせる一助となることを願っています。

であう

つながる

きわめる

たどる

いこう

ささえる





# 様々な情報に出会い 学生生活をより豊かに

学情センターは国内の大学では有数の所蔵規模(約250万冊)を誇り、「本や雑誌などの資料が充実している」と評判です。  
センターが提供する様々な情報、サービスとの出会いが新しい視点や発見につながり、大学生活をより豊かにしてくれます。

## B1F 雑誌閲覧室・雑誌利用書庫

約4,000タイトルの雑誌や他大学の紀要を配架しています。雑誌閲覧室には国内外の主な新聞も配架、ゆったりとした閲覧席も設けています。利用書庫にはバックナンバーが並んでいます。



ライブラリーサービスの  
中心となる窓口。



## 2F メインカウンター

図書やノートPCの貸出・返却、施設利用などの手続きを行います。



## 2F レファレンスコーナー

レポートやゼミの発表に備えて資料を探すときの相談窓口です。職員がじっくり話を聞いてアドバイスします。

## 5F マルチメディアカウンター

DVDなどのマルチメディア資料の利用、英語学習コーナーの図書の貸出などの手続きを行います。

## 3F・4F 開架閲覧室

学生の皆さんがよく利用する学習用の図書を分野別に配架しているエリアです。勉強や研究に役立つ本、大学生の間に読んでおきたい本が並んでいます。



## 5F AV資料視聴ルーム

NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」や「Discovery Channel」などのドキュメンタリー、名作映画などを所蔵しており、映像を通して新しい世界や異文化に出会えます。



## 5F 語学学習ルーム

1席ずつ仕切られたブースにパソコン・AV機器・ヘッドセットを備え、外国語を「聞く」「話す」「読む」「書く」学習に利用できます。

## 5F 情報教育PCルーム

PC120台を設置し、レポートや授業の資料作成に積極的に取り組む学生でいつもあふれています。



## 2F 展示コーナー

企画展示コーナーでは、普段は分野別に並んでいる本の中から、新しい切り口や旬のテーマで選んだ本を展示しています。また、新着図書展示コーナーでは、学情センターで新しく受け入れた図書を1週間展示しています。



## 2F 学生選書コーナー

学生自ら勉強に役立つ本を選ぶ「学生選書企画」で購入した本がオススメの一言とともに並んでいます。



## 5F 英語学習コーナー

英会話の練習やTOEICの試験に対応した教材、英語力のレベルに合わせた読み物を揃えています。英語だけでなく中国語、韓国語などの語学雑誌もあります。





# つながる

## 会話を通じて人との繋がりが広がる

学情センターは、学生のみさんや先生方が出会い、そして交流を深めていく空間でもあります。活発な意見を交わしてみんなで1つのプランを作り上げたり、ふとした会話の中からアイデアが生まれたり——顔と顔をあわせ、いろいろな会話を通じて、人とのつながりが広がっていきます。



### 5F

#### ラーニングcommons

#### グループ学習のためのオープンスペース

可動式の机やイスを自由に動かして、自分たちが使いやすいように並べ替えてください。ゆったりとした勾玉形の机をみんなと一緒に使えば、共同作業もグングンはかどります。ホワイトボードやプロジェクタを使った授業の準備やゼミ発表の練習、友だち同士の勉強会などで、いつも活気にあふれています。



ディスカッションやプレゼンの練習もできる



### 2F~5F

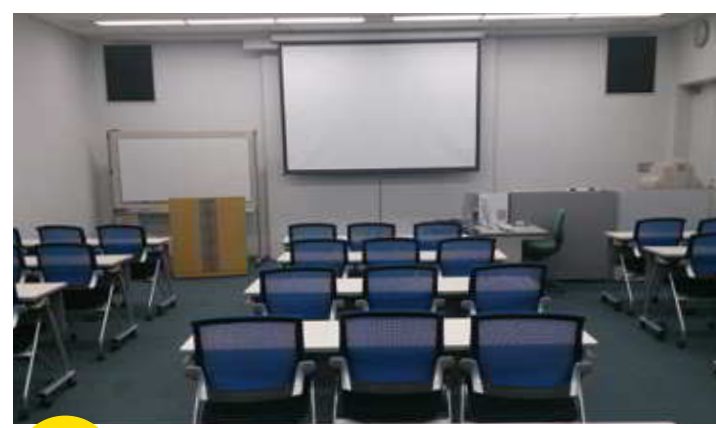
#### グループ学習室・ミニ学習室

グループで集中して学習できるスペースです。全部で9室あり、グループ学習室は4~16名、ミニ学習室は2~3名で利用できます。



### 3F 自由閲覧室

広い机を使って自主学習をしたり、ノートPCを持ち込んだり、少人数で相談しながら学習できるスペースです。



### 5F AVホール

大型スクリーンに投影できるプロジェクタがあり、防音効果もしっかりしているので、マイクを使った大人数向けの研究会や発表会、グループ学習などに利用できるスペースです。利用目的に合ったレイアウトに組み直して利用することができます。



### 6F アカデミックcommons

学術交流のためのオープンスペース。様々なタイプの空間が用意され、学会、授業から少人数の討議まで、教員・学生の垣根を超えた交流に最適です。



このステッカーが貼ってあるエリア付近では、無線LANも利用することができます。

### 10F 研究・交流エリア

#### 大会議室

約250席の大会議室として、国際会議や学会などに使用されています。毎年8月の文学部特別授業「上方文化講座」をはじめ、講演会やシンポジウムの会場としても利用されています。



#### 研究者交流室

国内外の学会、各種会議などの出席者や、専門分野の異なる研究者同士で交流を深めるためのスペースです。唯一の飲食可能な場として、懇親会などにも使われています。







きわめる

## さらなる探求の段階へ

知と出会ったあとは、さらなる探求の段階へ。探求の世界に浸るには空間はとても重要な要素です。広がりのある空間、静かな個室、用途に合わせて選べます。



### 7F 利用書庫

主に教員や大学院生を対象とした専門的な図書を配架しています。専門書を自由に閲覧しながら研究することができます。



### B2・B3F 閲覧個室

教員や大学院生が、学情センターの資料を利用して論文執筆などを行うためのスペースです。静かな環境の中で落ち着いて研究に集中できる個室が、14室(うち2室は身体障がい者用)あります。

学情センターでは、利用者が集中して勉強できるようにサイレントエリア(B1F・4F・7Fの一部閲覧席)を設けています。このエリアでは、ノートPC、電子辞書、電卓など音の出る機器は使用できません。



### 3F 一般閲覧室

明るく広々とした開放感あふれる環境の中で、快適に読書や学習に集中できる閲覧席がたくさんあります。

### 7F 研究者閲覧室

教員や大学院生用の閲覧室です。落ち着いた雰囲気の中で研究することができます。



### 電子資料の活用

学習や研究において電子資料の利用は欠かせません。世界中の研究者が電子ジャーナルの最新論文にアクセスし、研究の向上に日々努めています。本学では46,000誌にアクセスでき、データベースを使って各分野の研究情報が検索・収集できます。また、機関リポジトリ(OCURA)では教員の論文など本学の研究成果をWebで広く無料公開しています。



たどる

## 知の遺産をたどる空間

ここでは、先人のしるした知の遺産をたどる空間。先人の英知に導かれて新しいひらめきが生まれるかもしれません。

### 7F 文庫書庫

大阪の実業家である森繁夫氏の蔵書で「雑書の宝庫」と称される森文庫や、東京商科大学(現一橋大学)教授で経済学者の福田徳三博士が所蔵していた福田文庫など、貴重なコレクションを収蔵しています。



### 8F 特殊資料書庫

国内でも希少な南満州鉄道株式会社(満鉄)や台湾総督府・朝鮮総督府関連資料、その他統計資料など、東アジア近代史研究にとって重要な資料を収蔵しています。



### 8F 貴重書庫

経済学の父と呼ばれるアダム・スミスの「国富論」初版本、科学的社会主義の創始者カール・マルクスの「資本論」初版本などの貴重書を、保存に適した環境で保管しています。

### 8F 新聞保管庫

明治12年以降の朝日新聞や昭和31年以降の日本経済新聞、ほかにもThe Timesなどの新聞原紙を保存しています。



### 3F 開高健著作コーナー

芥川賞作家である開高健は、本学法文学部の卒業生です。開高健の著作を網羅的に収集・展示し、その業績を紹介しています。



### B2・B3F 一般集密書庫

国内でも有数の250万冊という蔵書を効率よく収蔵するため、B2・B3Fは全て電動集密書架となっており、図書がぎっしり配架されています。



### サンデー毎日

毎日新聞と朝日新聞は、大阪で生まれた新聞社です。学情センターでは、「大阪」ゆかりの資料として「サンデー毎日」の大正11年の創刊号から昭和36年までの増刊、別冊、附録なども揃った貴重なバックナンバーほか、両社の出版物を8F新聞保管庫に所蔵しています。





ささえる

## キャンパス LANの拠点

学情センターは、キャンパスLANの拠点として、学内ネットワークをささえる役割を担っています。また、教室設備やソフトウェア環境を整備し充実させることで、大学内での情報教育をささえています。

### 9F 情報教育実習室 1～4

情報処理システムを利用できる教室が4室あります。情報教育実習室1には30台のPCが設置されており、2～4は各50台のPCが設置されています。ここでは、全学共通教育科目・専門科目の講義が行われます。



### 5F システム相談コーナー

学生スタッフが、パスワード再発行の申請やPCの操作方法の質問などを受け付けています。



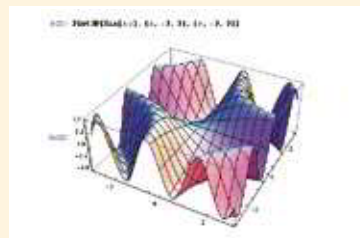
## OCUNET 大阪市立大学情報 ネットワークシステム



杉本キャンパス  
医学部附属刀根山結核研究所  
理学部附属植物園  
遠隔地、自宅

### 豊富なアプリケーション

個人で買うには負担の大きいアプリケーションを大学で購入し、教員・大学院生を中心に提供しています。Abaqus(解析)、Mathematica(計算)、SPSS(統計)などのほか、様々な分野のアプリケーションを数多く用意しています。



Mathematicaを用いた計算結果

いこう

## リフレッシュ できる空間

研究や勉強の合間にちょっと休憩したいとき、軽い読書をしたり友達とおしゃべりをして、リフレッシュすることができます。

### 3F・4F 休憩コーナー

ソファや椅子のほかにも3F・4Fには靴を脱いでゆったりとくつろぐことができるスペースがあります。



## 学情トリビア

### 天童の書架

3F・4Fの閲覧室にある書架は、山形県天童市で造られたものです。天童市は木工業の盛んな街で、将棋の天童駒の産地としても有名です。平成7年に阪神大震災が発生したとき、神戸大学の被害が大きかったことを受けて、本学も急遽一部の設計を変更して、書架に耐震補強を施しました。



### AGV

(Automatic Guided Vehicle / 自動誘導車輛)

広大な学情センター内の配架作業の効率化や図書搬送業務の省力化を図るため、松下電器産業株式会社(現パナソニック株式会社)と本学工学部が共同開発した、図書の無人搬送システムロボットです。開館当時話題を呼んだこのAGVは、平成16年に運用を停止しましたが、そのうちの1台が現在も1F文化交流室前に展示されています。



### Rf 屋上庭園

地上10F建て(一部11F)のビルである学情センターの屋上からは、超高層ビル・あべのハルカスや京セラドーム大阪、大和川等、大阪市内の恵まれた眺望を楽しむことができます。また、中央にあるテーブル型の巨大な花壇には、スペイン製の色鮮やかな椅子が備え付けられ、豊かな緑の中で風や植物の香りを感じながら、ゆったりと読書が楽しめます。

### 2F ブラウジングコーナー

ニュース誌や趣味・生活情報の雑誌、最近の新聞などがあり、勉強の合間の気分転換に最適です。





# 大学の歴史を知る

## 6F 大学史資料室

創立100周年記念誌の編纂を契機に昭和63(1988)年設立

長い歴史や伝統の中で過去から現在にかけ、絶え間なく生み出されてきた各種資料の収集・整理保存を行っています。また、将来の大学史編纂に向け、それらを活用した研究・教育・啓発活動も行っており、閲覧などもできます。



## 1F 展示コーナー

大学史資料室の活動の一つとして、本学全体の歴史やそれを彩る様々なトピックなどをテーマに、所蔵資料を使った展示を行っています。ぜひ一度見に来てください。



## 6F 恒藤記念室

恒藤恭が遺した数多くの資料を整理保存

昭和24~32(1949~57)年に大阪市立大学初代学長であり、高名な法学者(法哲学・国際法)でもあった恒藤恭の功績を顕彰するため、昭和46(1971)年に設立されました。彼が生前に遺した数多くの資料を整理保存するとともに、それらを活用した研究も行い、その成果を出版物・シンポジウムなどの形で発信しています。



## ● 学術情報総合センター医学分館 (阿倍野キャンパス)

あべのメディックス8・9Fにあり、医学・医療・看護学関係の資料を中心に、約18万冊の図書・雑誌・視聴覚教材を利用できます。

明るく開放的な空間が魅力で、館内には、閲覧席はもちろん、ディスカッションや臨床実習前の演習によく使われているグループ学習室、集中して勉強するための閲覧個室などの施設があります。



授業での調べものやレポート作成、国家試験対策のための動画閲覧に使える約50台のPCを用意しています。(館内は無線LANにも接続可能です)



## 開架閲覧室 9F インターネットコーナー

## 8F i-コモ AVコーナー



会話が可能な学習エリアです。グループ学習やディスカッションの場になっています。



医学・看護系のDVDが充実。2泊3日で貸出が可能です(一部除く)

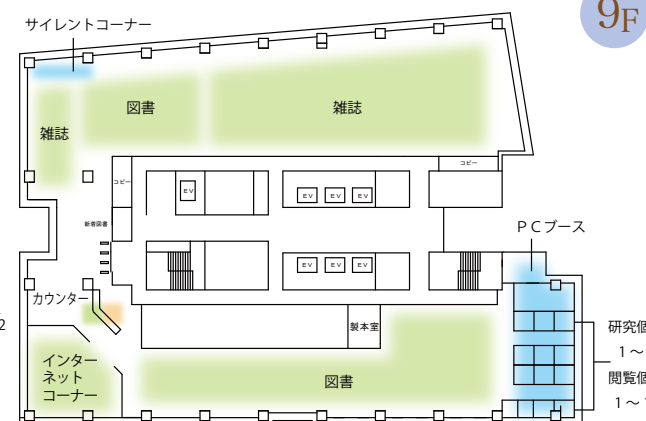
9Fには  
開病記コーナーもあります



患者理解の一助として!



8F



9F

ミニグループ学習室  
グループ学習室1・2  
グループ視聴室

研究室  
1~3  
閲覧個室  
1~10



# フロア案内

## 杉本キャンパス 学術情報総合センター

- であう
- つながる
- きわめる
- たどる
- ささえる
- いこう

R <sup>F</sup>	屋上庭園	屋上庭園
10 <sup>F</sup>	研究・交流ゾーン	応接室 特別会議室 大会議室 会議室10A~C 研究者交流室
9 <sup>F</sup>	情報処理センターゾーン	情報教育実習室1~4 グループ研究室 事務室 会議室9A
8 <sup>F</sup>	特殊資料ゾーン	近世資料室 特殊資料書庫 貴重書庫 新聞保管庫
7 <sup>F</sup>	研究・閲覧ゾーン	利用書庫 文庫書庫 研究者閲覧室 休憩ラウンジ サイレントエリア
6 <sup>F</sup>	事務管理ゾーン	恒藤記念室 大学史資料室 事務室 アカデミックcommons
5 <sup>F</sup>	マルチメディアゾーン	AVホール 情報教育PCルーム(システム相談コーナー) 第2PCルーム ラーニングcommons マルチメディアカウンター グループ視聴室 グループ学習室 英語学習コーナー AV資料視聴ルーム 語学学習ルーム
4 <sup>F</sup>	図書閲覧ゾーン	開架閲覧室 グループ学習室 休憩コーナー サイレントエリア
3 <sup>F</sup>	図書閲覧ゾーン	開架閲覧室 一般閲覧室 自由閲覧室 グループ学習室 開高健著作コーナー 休憩コーナー
2 <sup>F</sup>	レファレンスゾーン	メインカウンター レファレンスコーナー 情報検索コーナー ミニ学習室 一般閲覧室 参考図書コーナー ブラウジングコーナー 点字図書室 事務室 対面朗読室 展示コーナー 学生選書コーナー 就職応援コーナー
1 <sup>F</sup>	文化交流ゾーン	エントランスホール インフォメーション 文化交流室 カフェテリア 展示コーナー 自由学習コーナー ツクルマ
B1 <sup>F</sup>	雑誌センターゾーン	雑誌閲覧室 雑誌利用書庫 サイレントエリア
B2 <sup>F</sup>	デポジットゾーン	一般集密書庫 雑誌集密書庫 研究者閲覧室 閲覧個室
B3 <sup>F</sup>	デポジットゾーン	一般集密書庫 研究者閲覧室 閲覧個室

